講座番号	３３５３

パーソナル・デスク・ラボ活用講座実施要項

1　目　的　　千葉大学で開発された個別に卓上で実験できる装置（パーソナル・デスク・ラボ）を活用し,実験を中心とした授業展開の能力を高め,併せて千葉大学の最先端の科学研究の講義の受講や展示コーナー（サイエンスプロムナード）の見学をおこない授業力の向上を図る。

2　対　象　　１年を経過した中・高等・特別支援学校教員　２０名

3　期　日　　８月２５日（水）

4　会　場　　千葉大学教育学部３号館３階理科第１実験室（３３０１教室）
〒261-0014千葉市稲毛区弥生町１－３３

5　協力　千葉大学高大連携企画室

6　内　容　　受付　9:00～9:25　研修　9:30～12:10　13:10～16:30

月	日	時　間	主　題・内　容	講　師・助言者	会場等
8	25 水	9:30～ 9:40	オリエンテーション	総合教育センター所員	千葉大学教育学部３号館３階理科第１実験室
		9:40～ 12:10	PDLの概略説明 〈実習〉 PDLの体験(1) ・光の進み方 ・コンデンサーの電気容量	千葉大学教育学部 教授　東崎健一 高大連携企画室 特任教授　三門正吾 総合教育センター所員	
		13:10～ 14:10	PDLの体験(2) ・ガイガー計数管	高大連携企画室 特任教授　三門正吾	
		14:20～ 15:20	〈講義〉 ・ナノサイエンスの未来	千葉大学教員	
		15:30～ 16:00	〈見学〉 ・サイエンスプロムナード	高大連携企画室 特任教授　三門正吾	
		16:00～ 16:30	実験指導についての協議	総合教育センター所員	

7　その他
（１）やむを得ない理由で欠席する場合は，事前に下記担当まで連絡するとともに，「平成２２年度研修事業の手引」の様式３により文書で報告してください。
（２）会場については事前に下記アドレスのキャンパスマップを参考にしてください。
http://www.chiba-u.jp/general/about/map/nishichiba.html
（３）駐車場がありませんので，公共の交通機関を利用してください。
（４）昼食については，学生食堂等を利用されるか，各自で弁当等を持参してください。
（５）筆記用具を持参してください。
（６）その他不明な点は，下記担当まで問い合わせてください。

講座番号　３　３　５　３
担　　当　カリキュラム開発部
指導主事　小　林　洋　一
電　　話　043-276-1184(直通)
　　043-276-1166(代表)
ＦＡＸ　043-276-4095